

平成28年度 第3回教育研究評議会議事要録

日 時 平成28年6月9日(木) 15:00～17:15
場 所 事務局第1会議室
出席者 三村学長, 尾崎理事, 太田理事, 袖山理事, 影山理事, 米倉副学長, 佐川人文学部長, 生越教育学部長, 折山理学部長, 馬場工学部長, 木村全学教育機構長, 高橋図書館長, 田中評議員, 蓮井評議員, 荒川評議員, 小野寺評議員, 田内評議員, 吉田評議員, 伊藤評議員, 増澤評議員, 中石評議員, 後藤評議員

欠席者 久留主農学部長

陪席者 増子監事, 中庭監事, 泉岡副学長, 栗原学長特別補佐, 横木学長特別補佐, 鈴木学長特別補佐, 内田学長特別補佐, 森学長特別補佐, 原口学長特別補佐, 羽瀧学長特別補佐, 大塚執行部スタッフ, 総務部長, 財務部長, 学務部長, 学術企画部長, 総務課長, 大学戦略・IR室副室長, 国際戦略室副室長, 地方創生推進室副室長, 財務課長, 施設課長, 学務課長, 企画課長, 各学部事務長

議 題

審議事項

- 1 第2期中期目標期間における国立大学法人評価に係る業務実績報告書及び茨城大学平成27年度自己点検評価書の策定について
- 2 日本国茨城大学とアメリカ合衆国ペンシルベニア州立大学との間における学部生交換留学に関する協定書の更新について
- 3 日本国茨城大学とインドネシア共和国ジェンデラル・スディルマン大学との間における交流協定について
- 4 平成29年度以降の茨城大学学年暦編成及び授業時間割について
- 5 茨城大学学生相談センター規程の一部改正について
- 6 教員の休職について
- 7 学部の課題について(理学部)
- 8 その他

報告事項

- 1 平成27年度監事監査報告書について
- 2 文科省との折衝について
- 3 大学院生国際会議挑戦プロジェクト(国際会議発表支援)について
- 4 平成27事業年度決算について
- 5 平成29年度施設整備費に係る概算要求について
- 6 平成27年度卒業(修了)者進路状況について
- 7 その他

議 事 概 要

I 審議事項

- 1 第2期中期目標期間における国立大学法人評価に係る業務実績報告書及び茨城大学平成27年度自己点検評価書の策定について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、尾崎理事、横木学長特別補佐からそれぞれ資料1に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

【主な意見】

○ 評点を「IV」と評価した根拠についてご説明いただきたい。

● 中期計画では、組織運営の改善に関する目標として、教職員人事システムの見直し及び任期制の見直しが示されており、ポイント制及び年俸制の導入、全学人事委員会を設置した事の評価した。事務等の効率化・合理化に関する目標では、事務業務実施組織の機能別体系化として、広報室及び旅費計算室を設置した事の評価した。広報事業の推進として、広報室を設置した事により更に広報事業を拡大した事の評価した。また、自己点検評価書では、組織運営の改善に関する目標として、ポイント制、テニユア・トラック制度及びクロスアポイントメント制度の導入を評価した。ステークホルダーによる評価については、パートナー企業交流会を実施し、今年度はパートナーズフォーラムに発展される事の評価した。

2 日本国茨城大学とアメリカ合衆国ペンシルベニア州立大学との間における学部生交換留学に関する協定書の更新について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、尾崎理事から資料2に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

【主な意見】

○ 協定書の有効期間が2015年9月19日で切れているにも関わらず、同年9月に短期の学生交流プログラムを行っているのは、どのようなことか。

● 2015年9月6日から21日までの期間において英語研修を行い、ペンシルベニア州立大学での最終日が有効期間内の9月16日であった。

3 日本国茨城大学とインドネシア共和国ジェンデラル・スディルマン大学との間における交流協定について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、尾崎理事から資料3に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

4 平成29年度以降の茨城大学学年暦編成及び授業時間割について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、太田理事から資料4に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

5 茨城大学学生相談センター規程の一部改正について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、学務部長から資料5に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

6 教員の休職について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、佐川人文学部長から資料6に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

7 学部の課題について（理学部）

学長から、審議事項としているが、各学部における状況や課題等について説明願いたい旨の提案があり、折山理学部長から資料その他1に基づき説明があった。

【主な意見】

○ 学修相談室について、どのような方が相談員になられているのか。また、運営はどのようにされているのか。

- 相談員は、基本的には博士前期課程の大学院生である。運営については、コース長が開室する曜日や時間帯を決めて学生を募集しており、教員が主体的に行っている。
- 理学部は早くから1学科6コース体制としたが、その意図と効果についてはどのようにお考えか。また、人事ポイント制について、具体的にはどのような事が問題なのか。
- 融合3学科以前は、数学科・物理学科・化学科・生物学科・地球科学科の5学科であり、高等学校に対応した学科構成であった。その後に3学科にしたが、高校生にとって判りやすい教育組織とし、また、教員の定員削減への対応や、違うコースの学生にもしっかりと教育していく体制を構築するために1学科6コース体制とした。その効果は十分あったと考えている。人事ポイント制について、退職予定教員をシミュレーションすると、分野によっては第3期中に退職教員が集中しており、人事ポイントが平成30年度以降は未定であるため、中期的な人事計画が立案しにくい。
- 学術振興局に各センター等が設置されているが、理学部が関与しているのは広域水圏環境科学教育研究センター、宇宙科学教育研究センター、機器分析センターである。規則では、それらの事務は、当分の間、理学部事務部において処理すると明記され、あくまでも時限的に理学部が事務を所掌しているにも関わらず、将来設計や予算要求について全学的に配慮していただけない状況である。それらセンターの位置付けは、学術振興局の下にあるので、各センターの今後の将来計画等については、学術振興局で審議していただきたい。

8 茨城大学創立70周年記念事業について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、資料その他2に基づき説明があり、審議の結果、継続して検討することになった。

【主な意見】

- 平成36年に、創立75周年及び創基150年となるので、そこで記念事業を開催した方がより効果的ではないか。
- 平成36年開催については、創立記念事業の性格付けで決まる。区切りの良いメモリアルな式典であれば平成36年開催でも良いが、この創立記念事業そのものが、本学が掲げた改革の一つの事業であり、そのような性格や作り方であれば平成31年開催が良い。

9 キャンパスの禁煙化について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、資料その他3に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

10 本学学生に関する事故等発生状況について

学長から、情報を共有する趣旨で、資料その他4に基づき説明があった。

11 国立大学法人学長・機構長等会議について

学長から、情報を共有する趣旨で、口頭により説明があった。

II 報告事項

1 平成27年度監事監査報告書について

増子監事から、資料7に基づき報告があった。

- 2 大学院生国際会議挑戦プロジェクト（国際会議発表支援）について
尾崎理事から、資料9に基づき報告があった。
- 3 平成27事業年度決算について
財務課長から、資料10に基づき報告があった。
- 4 平成29年度施設整備費に係る概算要求について
袖山理事から、資料11に基づき報告があった。
- 5 情報インシデントについて
羽渕学長特別補佐から、口頭により報告があった。

その他

- ・馬場工学部長、伊藤評議員及び折山理学部長から、平成27年度監事監査報告書について質問があった。
- ・折山理学部長から、平成29年度施設整備費に係る概算要求について質問があった。

III 監事からの意見

- ・平成27年度監事監査報告書において、一部で分かりにくい記載があったが、大学全体として取り組んでいただきたい趣旨で記載したものであり、ご理解いただきたい。また、情報インシデントについては、昨年度も発生しており、事案の重大性を考えると、当事者には厳重注意を行うことで、注意喚起や発生を防ぐことなどに繋がると思われるので検討していただきたい。
- ・平成27年度監事監査報告書が、大学改革の役に立てればと思うとともに、多くの教職員にも読んでいただきたいと考えている。このような会議へ出席されていない教職員は、どの程度の情報を認識されているのか。会議で議論されていることが多くの教職員に伝わり、一人一人が大学の改革に向けて協力していく雰囲気を作っていただくことが大切と思われる。また、折山理学部長から報告のあったインフラ整備について、稼働率の低い施設を含め、今後どのようにしていくかなどを早急に検討していただきたい。

IV その他

教育研究評議会会議資料の公開について

学長から、資料の公開について、以下のとおり確認があった。

非公開：資料6，10，その他4 それ以外は全て公開する。

次回 教育研究評議会開催（日立キャンパス）

7月14日（木）14時30分から